

健康経営シンポジウム

～社員の健康は生産性向上の原点～

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する。これが「健康経営」です。
企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。
和歌山県経営者協会は「健康経営」の取り組みを推進します。

日時・会場

2021. 1/21 木 15:00

ホテルグランヴィア和歌山 6F「ルグラン」

(定員 50 名)

基調講演

NHK「みんなで筋肉体操」でおなじみ！

近畿大学人間環境デザイン工学科

准教授 谷本 道哉 氏

「筋肉体操が築く筋肉質経営」



事例発表

県内企業から「健康経営」への取り組み事例を発表していただきます。

必要事項をご記入の上、切り取らずに和歌山県経営者協会までFAXでお送りください。

【FAX：073-422-0416 和歌山県経営者協会 行】

和歌山県経営者協会会員講演会（R3.1.21） 参加申込書

11.27

事業所名			
T E L		F A X	
参加者 役職・氏名			

※申込書にご記入頂きました個人情報、適切な管理を図り、参加者名簿の作成および本講演会に関する連絡の目的のみ使用します。

主催：和歌山県経営者協会

TEL 073-431-7376

「健康経営シンポジウム」を開催

大会主催で1月21日(木)、「健康経営シンポジウム ～社員の健康は生産性向上の原点～」をホテルグランヴィア和歌山にて開催した。第一部では筋肉体操でおなじみの近畿大学生物理工学部人間環境デザイン工学科 准教授 谷本道哉氏をお招きし、「筋肉体操が築く筋肉質経営」と題して講演を行った。第二部では会員企業で健康経営に積極的に取り組まれている5社から、健康経営に関する取組事例を発表いただいた。最後に全国健康保険協会から「健康経営優良法人認定制度」について説明いただいた。

■【第一部】近畿大学 生物理工学部人間環境デザイン工学科 谷本道哉氏 「筋肉体操が築く筋肉質経営」

まず初めに、筋トレも経営もナッジ（そつと後押し）することにより最大のパフォーマンスを発揮でき、適切な方法でナッジすることが大事とした。



次に、筋肉体操について実践を交えながら解説し、気をつけていること、心がけていることを説明した。「形だけやっても意味がない」、「きつなくてもツラくない、きつなくても楽しい」、「終わったと思ったところからもう一歩」など、仕事に共通している取組姿勢や考え方などについて触れ、「筋トレも仕事も適切な方法であること、しっかり実践すること」が大事と締めくくった。



スクワットを実践しながらの講演



■【第二部】健康経営事例発表 健康経営優良法人認定制度

ノーリツプレジジョン(株)、東洋ライス(株)、大塚製薬(株)、(株)かんぼ生命、中和印刷紙器(株)（事務局が代理説明）から健康経営に関する取組事例を発表いただいた。ボーリング大会・健康セミナーの開催、社員食堂での管理栄養士による食事指導、献血バスを手配し毎年社内で献血、喫煙者の禁煙サポートなど具体的な取組みを紹介。健康経営の必要性について発表いただいた。

最後に全国健康保険協会和歌山支部 企画総務部 崎谷省吾 氏に協会けんぽの活動を説明いただいた。「健康経営優良法人認定制度」の概要や認定企業数などをご紹介いただいた。

シンポジウム終了後のアンケート調査では大多数の参加者から「健康経営への取組意欲が強まった」、「『健康経営優良法人』の申請も検討する」と言ったお声をいただいた。



ノーリツプレジジョン(株)



東洋ライス(株)



大塚製薬(株)



(株)かんぼ生命



全国健康保険協会